アメニティデザイン企業

DAIKEN

施工業者様用

お施主様用

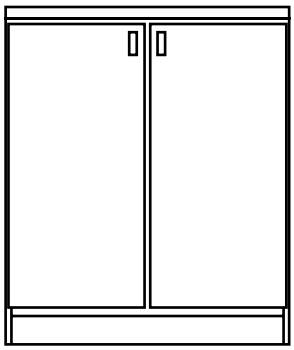
※この説明書には扉の調整方法が記載されています。
必ずお客さまにも説明書をお渡しください。

施工説明書
取扱説明書

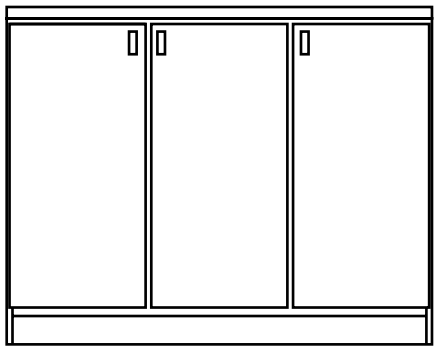
ダイケン玄関収納ウッディセレクト きわざシリーズ

下部収納	840
下部収納	1260
下部収納	1680

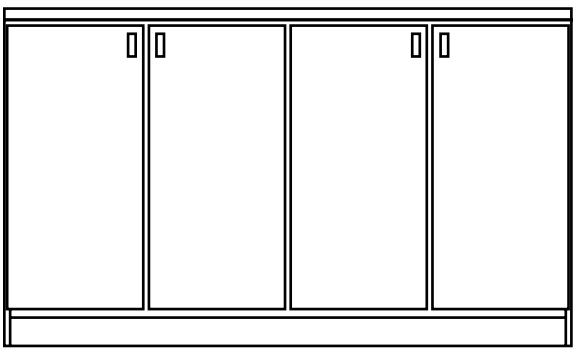
※扉と本体とカウンターは別梱包です。



下部収納　840



下部収納　1260（図は左タイプ）



下部収納　1680

この施工説明書には施工上重要な項目が記載されています。
施工の際にはよく読み，手順通りに正しく施工して下さい。

⚠警告　施工説明書本文に出てくる重要警告事項の部分は施工前に注意深く読み，よく理解して下さい。

大建工業株式会社

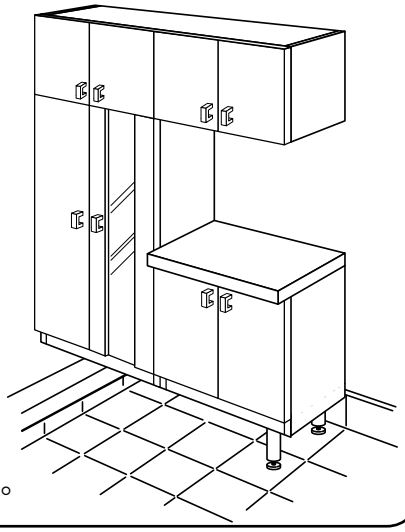
玄収-きわざ下部ST-061121

必ずお守りいただきたいこと

ダイケン玄関収納を長期間安全に使えるように施工するために、またトラブルのない確実な施工をしていただくために、以下のことを必ずお守りください。

⚠ 警　告

●ユニットの壁への固定は、正しい位置に指定本数の連結ネジで確実に行ってください。
●固定の際、必ず間柱や、固定用桟に固定できるように下地の配慮をお願いします。
●上り框に一部のせた形で、設置する場合は、必ず脚を使用してください。
固定、設置方法が確実でないと、ユニットの転倒や落下の原因となります。
●組み立てや設置の作業は、必ず2人以上で行ってください。
1人での作業は事故の原因となります。
●養生テープ等を貼らないでください。表面材がはがれる恐れがあります。



⚠ 注　意

●一般住宅室内玄関用の収納です。他の用途に使用しないでください。
●製品の改造はしないでください。製品強度が失われる可能性があります。
●丁番の取り付け、また扉の取り付け・調整は、本文を参照し、正しく確実に行ってください。
取り付けが確実でないと、丁番の破損や、扉の脱落の原因になります。

危険の定義とシンボルマーク

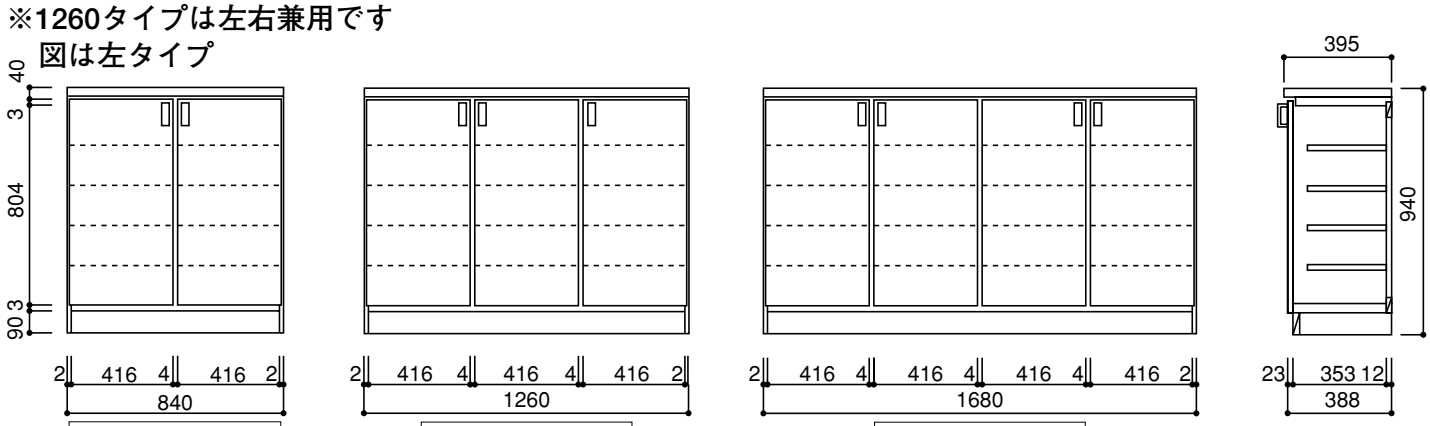
本施工説明書では「警告」「注意」を右のような定義で使用しています。

⚠ 警告　取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合

⚠ 注意　取扱いを誤った場合、使用者が重傷を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合

寸法図

※1260タイプは左右兼用です
図は左タイプ



下部収納840　下部収納1260　下部収納1680

’06. 11. 21

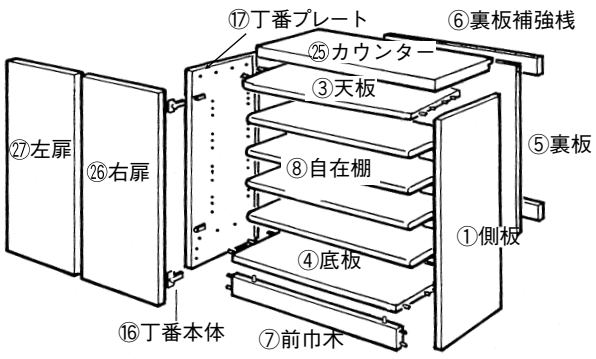
部品表

組み立て前に部品数を確認してください。※扉別梱包

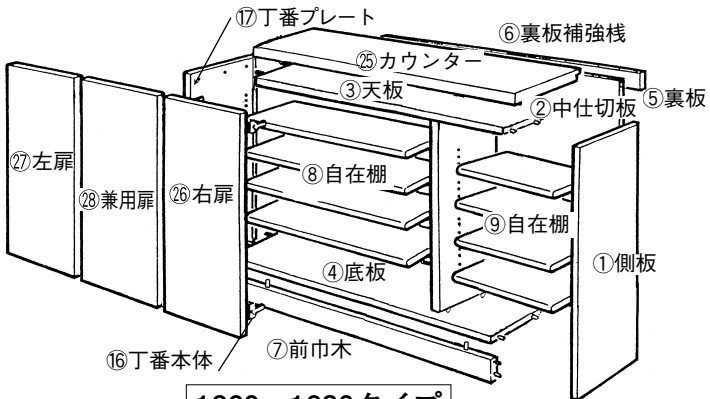
No.	部品名 ＼ サイズ	下部収納 840	下部収納 1260	下部収納 1680	備考
①	側板	2	2	2	
②	中仕切板	——	1	1	
③	天板	1	1	1	
④	底板	1	1	1	
⑤	裏板	1	1	1	
⑥	裏板補強桟	2	2	2	
⑦	前巾木	1	1	1	
⑧	自在棚L807	4	4	8	
⑨	自在棚L387	——	4	——	
⑩	補強桟固定ネジ	10	14	18	皿2.5×25（裏板補強桟固定用）
⑪	裏板固定ネジ	2	6	6	丸3×12（裏板固定用）
⑫	連結ネジ	6	8	10	丸3×28（連結用）
⑬	壁固定ネジ	4	6	8	丸3×50（壁固定用）
⑭	棚ダボ	16	32	32	φ3用（ツバ付）
⑮	把手	2	3	4	丸4×28（把手取付用ネジ）付
⑯	丁番本体	4	6	8	
⑰	丁番プレート	4	6	8	
⑱	丁番本体取付ビス	8	12	16	皿3.5×16
⑲	穴隠しキャップφ3	——	2	——	φ3用（茶）
⑳	穴隠しキャップφ8	——	7	——	φ8用（ライトグレー）
㉑	穴隠しキャップφ10	4	4	4	φ10用（ライトグレー）
㉒	穴隠しキャップ(丁番用)	——	4	——	フリーキャップ（ライトグレー）
㉓	接着剤	1	1	1	20g入り
㉔	施工説明書	1	1	1	
㉕	カウンター	1	1	1	※別梱包
㉖	右扉	1	1	※840扉を2梱包使用する	※別梱包
㉗	左扉	1	1		
㉘	兼用扉	——	1		

分解図・仕様表

製品名称		きわざシリーズ
仕様	扉	ヘムロックムク集成材
	本体	化粧シート貼
	カウンター	ヘムロックムク集成材
	構造	ノックダウン
梱包形態		扉と本体とカウンターは別梱包（部品は本体に同梱包）



840タイプ



1260・1680タイプ

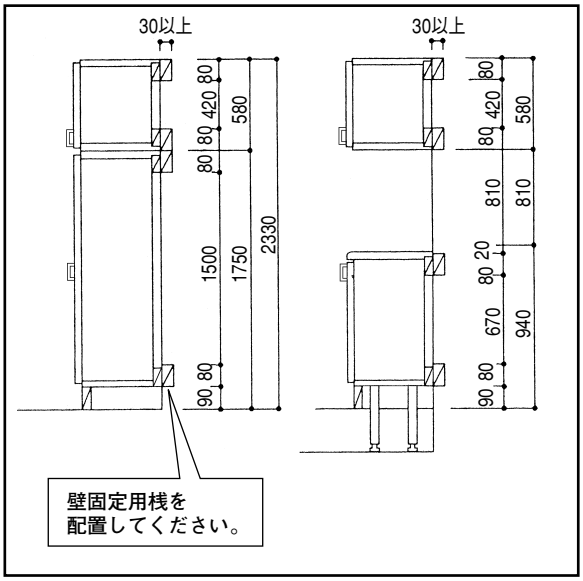
※1680タイプは左扉・右扉が2セット

’06. 11. 21

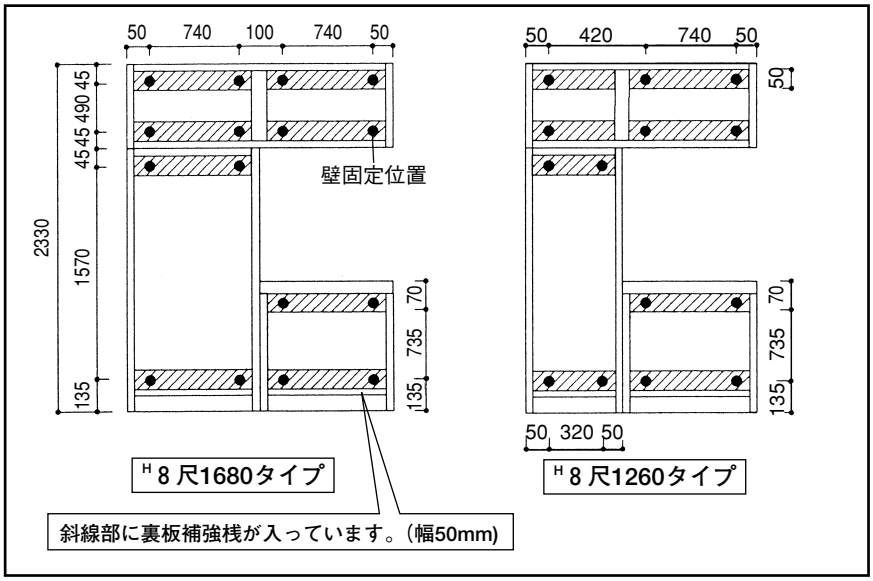
1. 施工の前に

壁固定位置

●壁固定用桟位置



●固定位置



⚠警告

●ユニットの壁への固定は、正しい位置に指定本数の連結ネジで確実に行ってください。
●固定の際、必ず間柱や固定用桟に固定できるように下地の配慮をお願いします。
固定・設置方法が確実でないと、ユニットの転倒や落下の原因となります。

2. ボックスの組み立て (図は1260タイプ)

●組み立ては、梱包の段ボールを敷いてから行ってください。

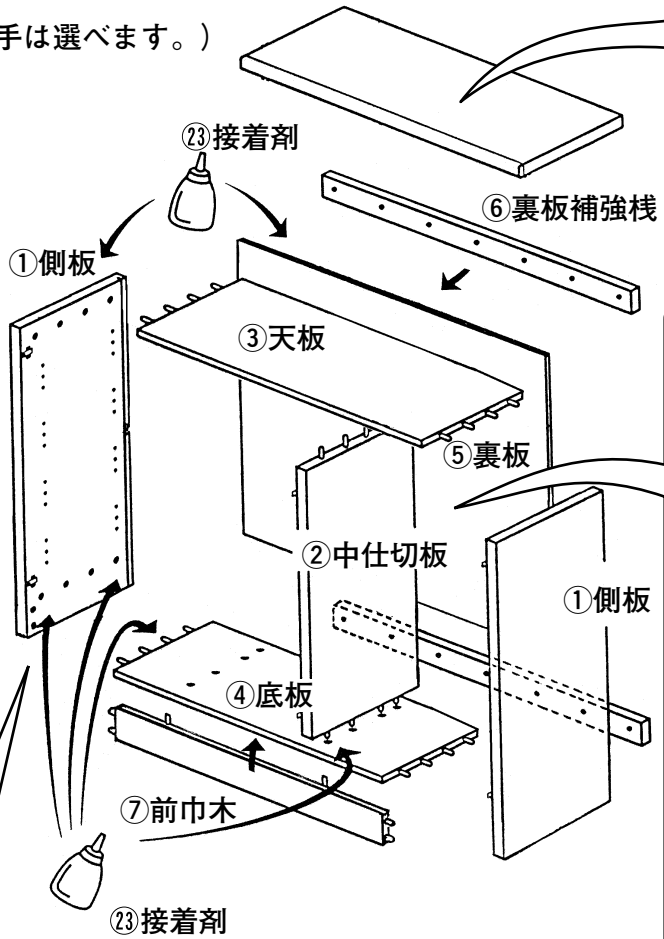
(幅1260の場合、左右勝手は選べます。)

1) 天板・側板・底板・前巾木と中仕切板を接着剤を使い固定します。

2) 裏板と裏板補強桟を接着剤で貼り付けて、補強桟固定ネジと裏板固定ネジで固定してください。

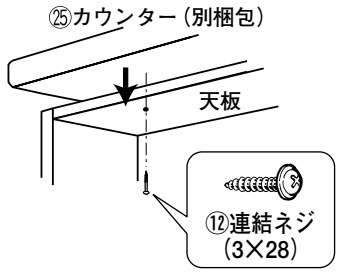
3) カウンターを連結ネジで固定します。

※補強桟はリード穴のあいた方が天板、底板に接するように取り付けてください。

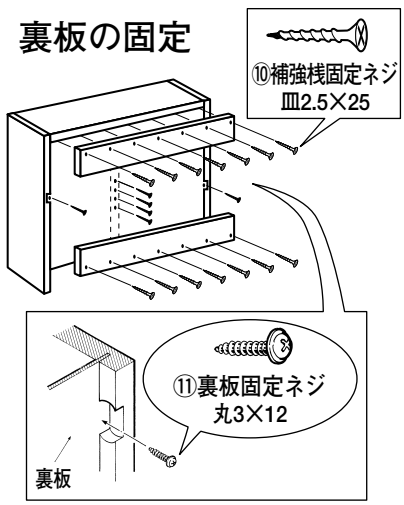


※組み立ての時、ボックスをゴムハンマーなどで叩く場合、必ず当木をしてください。

カウンターの取付け



裏板の固定

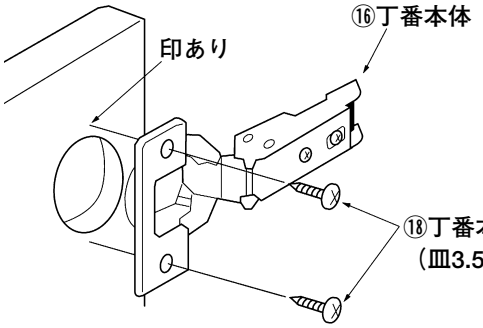


※裏板のけがき線に従って、中仕切板を⑪裏板固定ネジで固定してください。
(1260タイプの場合、中仕切板のある方に固定してください。)

'06. 11. 21

3. 部品の取り付け

丁番本体の取り付け



⚠ 注意

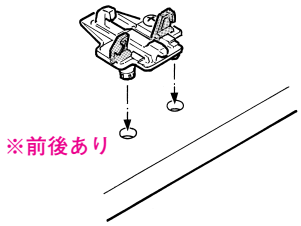
●丁番本体の取付は、指定のネジで確実に行ってください。

●ビスを締めるときに、インパクトドライバー等で締めないでください。
ビスを強く締めすぎると空回りして、適正なビス保持力がでない恐れがあります。

丁番プレートの取り付け

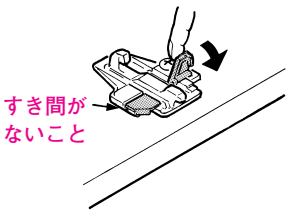
手順1

側板・中仕切板の下穴に丁番プレートをレバーを開いた状態ではめ込む。



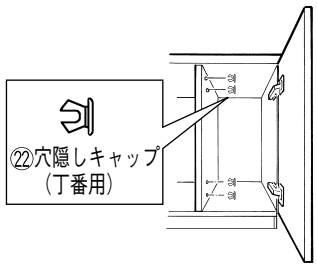
手順2

丁番プレートのレバーをしっかりと閉める。



⚠ 注意

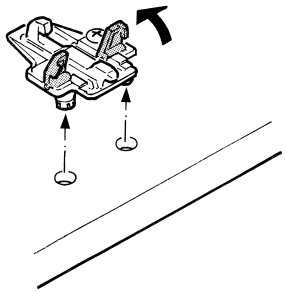
丁番プレートと側板・中仕切板とのすき間がないことを確認してください。



1260タイプの場合、丁番プレートを取り付けない下穴には穴隠しキャップ（丁番用）を差し込んでください。

丁番プレートのはずし方

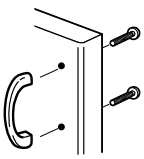
●レバーを開ける。



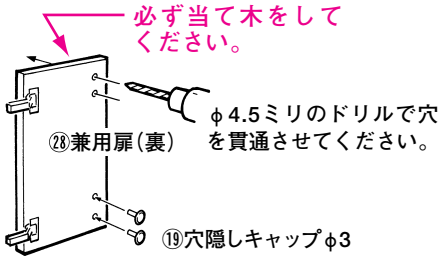
※レバーを閉める際、若干かたさがあります。丁番をしっかりと本体に固体する為でもあり、ご了解ください。

※丁番本体・丁番プレートはできるだけはずさないようにしてください。

把手の取り付け



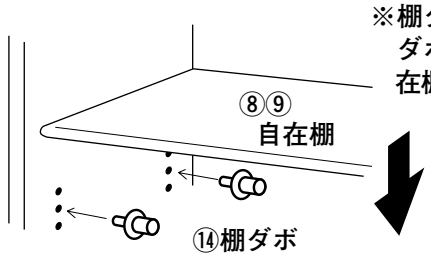
⑮把手（ハンドル）の取り付け



※1260タイプの場合は、各扉の左右吊元を確認した上で、兼用扉（１枚）の把手リード穴の上下どちらかを貫通させてください。

※扉の表面にバリが出たり、表面がメクれたりしますので、ドリルの刃はよく切れるものを使い必ず当て木をしてください。

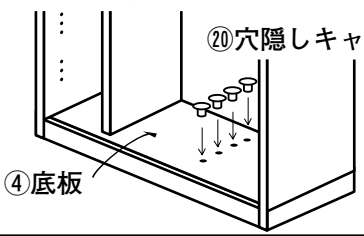
自在棚の取り付け



※棚ダボを任意の位置のダボ穴に差し込み、自在棚をのせてください。

穴隠しキャップ⌀8の取り付け

下部収納1260の使用しなかった中仕切板固定穴にキャップをしてください。

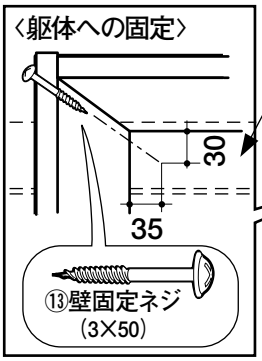


’06. 11. 21

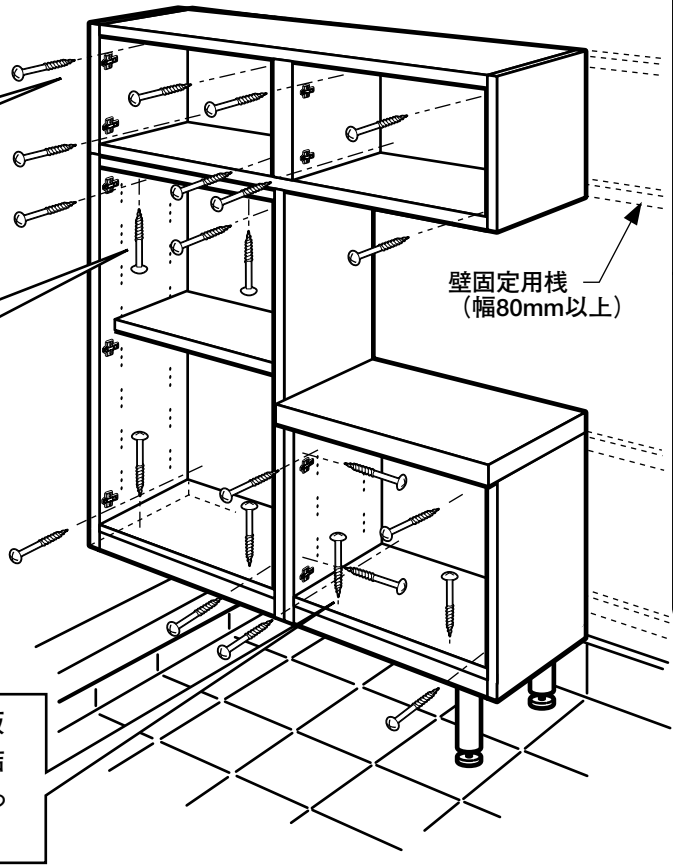
4. ユニットの設置

●前巾木の固定、脚の取り付け、ユニットの連結、壁への固定を、図を参照し確実に行ってください。
（固定位置は、1. 施工の前に も参照してください。）

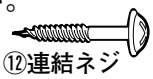
〈躯体への固定〉



壁固定用桟



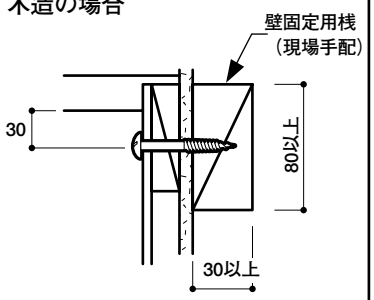
〈ユニットどうしの連結〉
※シューズ収納等と天袋、又は下部収納とシューズ収納等との連結は側板の前木口から30mmの位置で2ヶ所に行ってください。



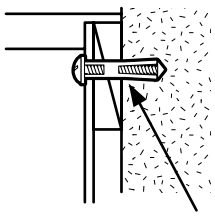
※前巾木の固定は、底板のリード穴から⑫連結ネジ(3×28）にて行ってください。

壁への固定

木造の場合



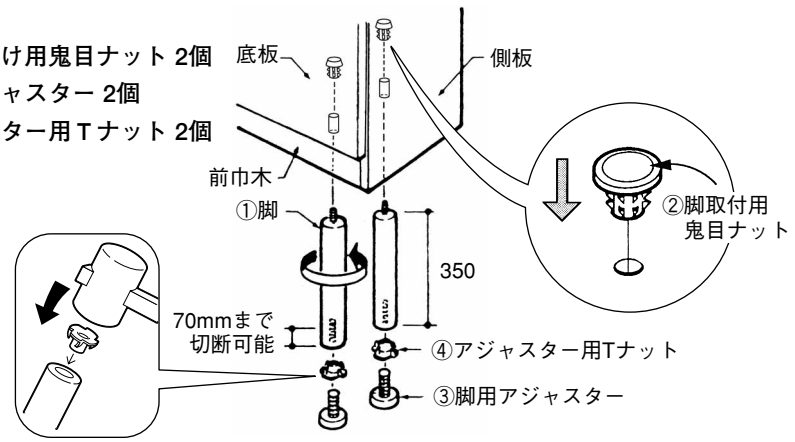
コンクリート壁の場合



※土間に直置きする場合は、防水のため、ユニット下にパッキンを入れ、土間から数ミリ浮かせて設置してください。
また、その際に、ユニットが水平になるようにパッキンで調整してください。

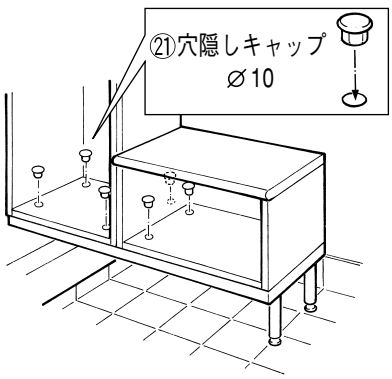
脚の取り付け（別売）

脚セット（別売）
①脚 2本
②脚取り付け用鬼目ナット 2個
③脚用アジャスター 2個
④アジャスター用Tナット 2個



※脚を取り付ける前に脚取り付け用の穴に鬼目ナットを打ちこんでください。
※不必要な脚取り付け用の穴には、穴隠し用キャップを差しこんでください。

穴隠しキャップの取り付け



※脚を取り付けない穴にはキャップをしてください。

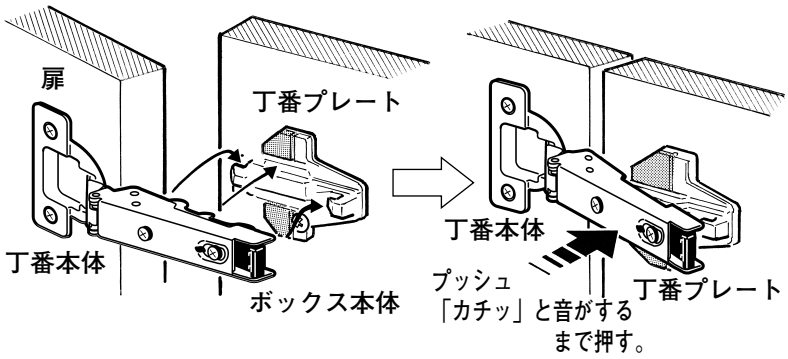
⚠警告

●ユニットの壁への固定は、正しい位置に指定本数の連結ネジで確実に行ってください。
●固定の際、必ず間柱や固定用桟に固定できるように下地の配慮をお願いします。
●上り框に一部のせた形で設置する場合は、必ず脚を使用してください。
固定・設置方法が確実でないと、ユニットの転倒や落下の原因となります。
●設置作業は必ず2人以上で行ってください。1人での作業は事故の原因となります。
●養生テープ等を貼らないでください。表面材がはがれることがあります。

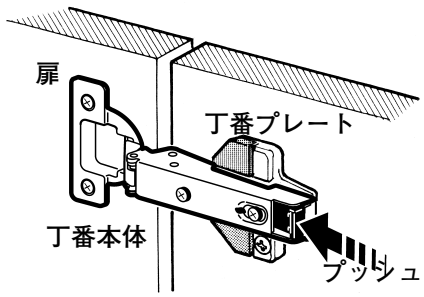
5. 扉の取り付け

●扉を下図の様に取り付けてください。
（どの高さ位置の丁番からでも取り付けることができます。）

取り付け方



はずし方



⚠ 注意 扉を本体に取り付ける際は、丁番本体が「カチッ」と音がするのを確認してください。
取り付けが確実でないと、丁番の破損や、扉の脱落の原因となります。

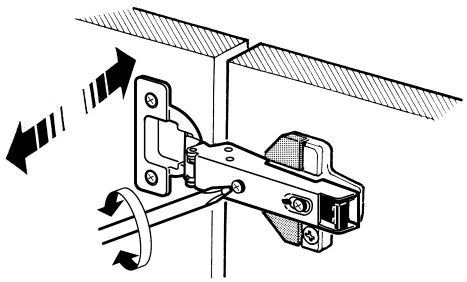
6. 扉の調整

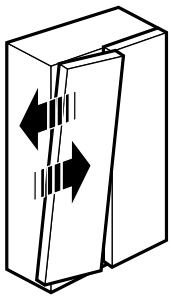
●扉を取り付けた後、下記の方法で、扉の目地幅や、扉とボックスの間のすき間を調整してください。

左右調整

●扉の左右調整

左右調整ネジを廻して
調整してください。
アジャスト量
　扉内方向　3mm
　扉外方向　1mm

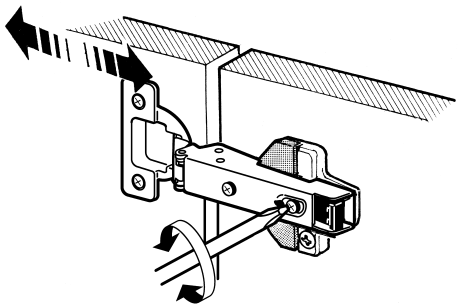


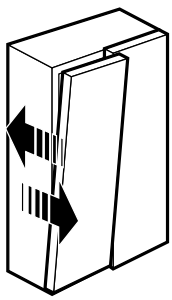


前後調整

●扉の前後調整

前後調整ネジをゆるめ、
扉を調整後、締め直し
てください。
アジャスト量
　前方向　2mm
　後方向　1mm

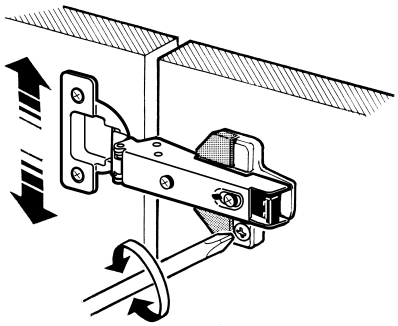


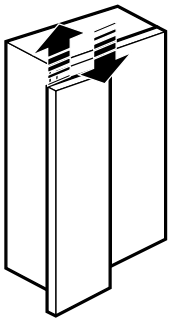


上下調整

●扉の上下調整

上下調整ネジをゆるめ、
扉を調整後、締め直し
てください。
アジャスト量
　上方向　1.5mm
　下方向　1.5mm





⚠ 注意 扉の取り付け・調整は、上記の内容を参照し、正しく確実に行ってください。
取り付けが確実でないと、丁番の破損や扉の脱落の原因となります。

’06. 11. 21

ホルムアルデヒド発散区分　F☆☆☆☆（住宅部品表示ガイドラインによる）

規制対象外（F☆☆☆☆）

構成部位		内装仕上げ部分（表面）				下地部分（裏面・内面）			
		ホルムアルデヒド発散建築材料	発散区分	認定番号		ホルムアルデヒド発散建築材料	発散区分	認定番号	
①扉	ウッド扉	集成材	大臣認定品	規制対象外（F☆☆☆☆）	MFN-0135	同左			
②ボックス類	カウンター	集成材	大臣認定品	規制対象外（F☆☆☆☆）	MFN-0135	同左			
	側板・天板・底板	化粧紙張パーティクルボード	大臣認定品	規制対象外（F☆☆☆☆）	MFN-0149	同左			
	中仕切板	—	—	—	—	化粧紙張パーティクルボード	大臣認定品	規制対象外（F☆☆☆☆）	MFN-0149
	背板	—	—	—	—	化粧紙張MDF	大臣認定品	規制対象外（F☆☆☆☆）	MFN-0144

規制対象外部位・告知対象外

③目地板	規制対象外部位:規制対象外（F☆☆☆☆）同等品質材料を使用
④脚セット	規制対象外部位:規制対象外（F☆☆☆☆）同等品質材料を使用
⑤ベンチユニット手摺棒	規制対象外部位:規制対象外（F☆☆☆☆）同等品質材料を使用
⑥樹脂棚板／丁番／把手／ミラー他	告示対象外

お手入れの方法

●本部の清掃は、乾拭き又は中性洗剤を薄めて、硬く絞って拭いてください。
シンナー・ベンジン等を使用すると、表面の艶が変わったり、変色する場合がありますので、避けてください。
乾拭きの際、扉を傷つけない様な布で拭いてください。

耐荷重について

自在棚	4kg／枚まで	くつを収納するユニットです。これ以上載せられると棚板がたわむ恐れがあります。
カウンター	50kgまで	底面のとがった物を置かれるとカウンターが凹む恐れがあります。

ご相談窓口

ご不明な点などは、下記のご相談窓口までお問い合わせください。

本社大阪事務所 〒530-8210 大阪府大阪市北区堂島1丁目6番20号（堂島アバンザ22F） 06-6452-6318
東京事務所 〒103-8425 東京都中央区日本橋本町2丁目7番1号（NOF日本橋本町ﾋﾞﾙ2F） 03-3249-4800
北海道営業部 〒003-0021 北海道札幌市白石区栄通21丁目1番17号 011-856-2202
札幌営業所 〒003-0021 北海道札幌市白石区栄通21丁目1番17号 011-856-2202
帯広営業所 〒080-0010 北海道帯広市大通南16-12-1（センターシティ5 1F） 0155-25-8421
旭川営業所 〒070-0031 北海道旭川市1条通10丁目右7号（ﾀｶｸﾜｸﾞﾚｰｽﾋﾞﾙ1F） 0166-24-1377
東北営業部 〒982-0031 宮城県仙台市太白区泉崎1丁目34－8 022-243-6621
盛岡営業所 〒020-0866 盛岡市本宮1丁目31－1 019-636-1161
仙台営業所 〒982-0031 宮城県仙台市太白区泉崎1丁目34－8 022-243-6621
青森営業所 〒030-0113 青森県青森市第二問屋町1丁目3番6 017-729-2201
秋田営業所 〒010-0951 秋田県秋田市山王6－11－7（ﾚｼﾞﾃﾞﾝｽこまち1F） 018-862-4441
郡山営業所 〒963-0111 福島県郡山市安積町荒井字河葉池38－1（第2あさいﾋﾞﾙ） 024-946-7211
山形営業所 〒990-0023 山形県山形市松波1丁目15-31（アビタシオンⅡ 1F） 023-632-2711
関東第1営業部 〒321-0967 栃木県宇都宮市錦3丁目6番20号 028-621-6431
宇都宮営業所 〒321-0967 栃木県宇都宮市錦3丁目6番20号 028-621-6431
水戸営業所 〒310-0836 茨城県水戸市元吉田町1160－17（ｸﾞﾚｰｽﾋﾙｽﾞﾏﾝｼｮﾝ1F） 029-248-8511
つくば営業所 〒305-0005 茨城県つくば市天久保2－21－3 029-849-2344
群馬営業所 〒370-0073 群馬県高崎市緑町1－11－3 027-364-9811
関東第2営業部 〒381-0022 長野県長野市大字大豆島4177－3 026-222-6311
新潟営業所 〒950-0993 新潟県新潟市上所中1丁目13番8号 025-285-5887
長野営業所 〒381-0022 長野県長野市大字大豆島4177－3 026-222-6311
長岡営業所 〒940-0086 新潟県長岡市西千手1丁目11番31号 0258-33-5734
松本営業所 〒390-0852 長野県松本市島立647-2（山田ビル2F） 0263-40-0370
東京営業部 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7丁目5番25号（西新宿木村屋ﾋﾞﾙ1F） 03-5386-5957
東京営業所 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7丁目5番25号（西新宿木村屋ﾋﾞﾙ1F） 03-5386-5957
多摩営業所 〒185-0003 東京都国分寺市戸倉2－27－6 042-571-3434
山梨営業所 〒409-3866 山梨県中巨摩郡昭和町西条3801－1 055-275-7931
埼玉営業所 〒331-0814 埼玉県さいたま市北区東大成町1−548−1（ｶﾝｹﾝさいたまﾋﾞﾙ4F） 048-669-0660
熊谷営業所 〒360-0037 埼玉県熊谷市筑波1丁目14番1号（岩伸ﾋﾞﾙ2F） 048-527-5601
千葉営業所 〒260-0045 千葉県千葉市中央区弁天1丁目32番8号（KTﾋﾞﾙ2F） 043-287-8491
我孫子営業所 〒270-1166 千葉県我孫子市我孫子1丁目4番3号（石井ﾋﾞﾙ1F） 04-7183-4070
横浜営業部 〒226-0025 神奈川県横浜市緑区十日市場町808－2 045-983-2332
横浜営業所 〒226-0025 神奈川県横浜市緑区十日市場町808－2 045-983-2332
静岡営業所 〒422-8063 静岡県静岡市駿河区馬渕4丁目2番地25号 054-288-3881
厚木営業所 〒243-0018 神奈川県厚木市中町4丁目8番1号（酒井ﾋﾞﾙ3F） 046-222-1535
中京営業部 〒460-0008 名古屋市中区栄1丁目3番3号（AMMNATﾋﾞﾙ14F） 052-205-5811
名古屋営業所 〒460-0008 名古屋市中区栄1丁目3番3号（AMMNATﾋﾞﾙ14F） 052-205-5811
三重営業所 〒514-0004 三重県津市栄町4丁目174 059-226-7073

浜松営業所 〒430-0939 静岡県浜松市連尺町370-14（EME浜松ビル7F） 053-458-5751
岐阜営業所 〒501-6002 岐阜県羽島郡岐南町三宅9丁目123－1（NTﾋﾞﾙ1F） 058-246-6752
三河営業所 〒444-0044 愛知県岡崎市康生通南3丁目11番地（ｱｸｻ岡崎ﾋﾞﾙ6F） 0564-65-8681
北陸営業部 〒920-0024 石川県金沢市西念1丁目2番11号 076-262-3211
金沢営業所 〒920-0024 石川県金沢市西念1丁目2番11号 076-262-3211
北陸特販営業所 〒920-0024 石川県金沢市西念1丁目2番11号 076-262-3211
富山営業所 〒939-8205 富山県富山市新根塚町2－10－11 076-425-5575
福井営業所 〒918-8231 福井県福井市問屋3丁目501番地 0776-26-8508
近畿営業部 〒538-0035 大阪府大阪市鶴見区浜4丁目19番3号 06-6915-7002
大阪営業所 〒538-0035 大阪府大阪市鶴見区浜4丁目19番3号 06-6915-7041
京都営業所 〒600-8107 京都府京都市下京区五条通室町西入ル東錺屋町173番地（高橋第6ﾋﾞﾙ5F） 075-341-8151
兵庫営業所 〒650-0024 兵庫県神戸市中央区海岸通2丁目1番2号（共栄ﾋﾞﾙ3F） 078-321-1822
和歌山営業所 〒640-8323 和歌山県和歌山市太田421－2（OEﾋﾞﾙ3F） 073-473-8090
沖縄営業所 〒901-2132 沖縄県浦添市伊祖2丁目1番地2号（ﾀﾊﾞﾋﾞﾙ1F） 098-879-4916
中国営業部 〒734-0014 広島市南区宇品西4丁目1－36 082-505-2525
岡山営業所 〒702-8045 岡山県岡山市海岸通2丁目5番8号 086-262-2271
広島営業所 〒734-0014 広島市南区宇品西4丁目1－36 082-505-2525
福山営業所 〒720-0067 広島県福山市西町2丁目10番1号（福山商工会議所ビル4F） 084-924-7196
山口営業所 〒754-0014 山口県山口市小郡高砂町3番26号（ﾅｶﾞｵﾋﾞﾙ402号） 083-974-0303
四国営業部 〒760-0079 香川県高松市松縄町49－12 087-866-8500
高松営業所 〒760-0079 香川県高松市松縄町49－12 087-866-8500
松山営業所 〒790-0053 愛媛県松山市竹原2丁目1-33（サンライト竹原102号） 089-945-8569
徳島営業所 〒770-0847 徳島県徳島市幸町2－19（妙見ﾋﾞﾙ2F） 088-622-6261
高知営業所 〒780-0072 高知県高知市杉井流37番6 088-885-6202
九州営業部 〒812-0042 福岡県福岡市博多区豊1丁目4番32号 092-413-2345
福岡営業所 〒812-0042 福岡県福岡市博多区豊1丁目4番32号 092-413-2345
北九州営業所 〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野2丁目18番15号（MOﾋﾞﾙ405号） 093-522-1224
長崎営業所 〒854-0061 長崎県諫早市宇都町5－30（向井不動産ﾋﾞﾙ102号） 0957-25-1160
大分営業所 〒870-0025 大分県大分市顕徳町3丁目1－16（ｱｸｾｽ21 116号） 097-533-8701
熊本営業所 〒862-0950 熊本県熊本市水前寺1丁目20番22号（水前寺ｾﾝﾀｰﾋﾞﾙ5F） 096-384-1222
宮崎営業所 〒880-0879 宮崎県宮崎市宮崎駅東三丁目6番地14 0985-26-5908
鹿児島営業所 〒890-0052 鹿児島県鹿児島市上之園町21番地4（ｻﾝｸﾁｭｱﾘｰ上之園1F） 099-254-8300
仕機製品事業部(東京) 〒103-8425 東京都中央区日本橋本町2丁目7番1号(NOF日本橋本町ビル2F) 03-3249-4803
仕機製品事業部(大阪) 〒530-8210 大阪府大阪市北区堂島1丁目6番20号（堂島アバンザ21F） 06-6452-6144
東部特販部 〒103-8425 東京都中央区日本橋本町2丁目7番1号(NOF日本橋本町ビル2F) 03-3249-4850
西部特販部 〒530-8210 大阪府大阪市北区堂島1丁目6番20号（堂島アバンザ21F） 06-6452-6231
東部リモデル営業部 〒103-8425 東京都中央区日本橋本町2丁目7番1号(NOF日本橋本町ビル2F) 03-3249-4925
西部リモデル営業所 〒530-8210 大阪府大阪市北区堂島1丁目6番20号（堂島アバンザ21F） 06-6452-6171

'06. 11現在

大建工業株式会社

DAIKENのホームページアドレス
http://www.daiken.jp/

製品のお問い合わせ・ご相談は 0120-787-505
※携帯・PHSからはTEL.06-6452-6000へ
受付時間:平日9:00～17:00（土・日・祝・年末年始・お盆は休み）

'06. 11. 21